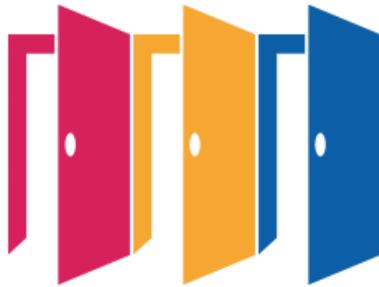


RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021 年度 ホルガー・クナーク RI会長

例会予定 7月22日～7月29日 休会
8月 5日 クラブ協議会・事業計画発表

VOL.58 No. 2 (通算No. 2630)

2020年7月15日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
委員会事業計画発表



北村英明会長 五木田裕一幹事

2020-2021年度 会長 北村英明

幹事 五木田裕一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30～13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
Tel 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

乾 杯



ガバナー補佐挨拶 山崎恭弘様（竜ヶ崎ロータリークラブ）



今年度ガバナー補佐を拝命されました、山崎です。初めて水海道クラブさんへ伺いました。会長・幹事さんとの話し合いを密にしていきたいと思います。50名以上がクラブ運営として健全なのではないかと思いますので、水海道さんで運営の勉強をさせて頂き他のクラブへ伝達したいと思います。グローバル補助金、地区補助金等も複数のクラブで活用したいと考えています。

一年間宜しくお願い致します。

米山奨学生奨学金授与



こんにちは。2回目の例会出席です。

最近、博士論文を書いているととても忙しいです。先日オリエンテーションに参加してきました。

緊張していましたが奨学生の話聞いて、安心しました。話が出来ることは貴重な体験です。

宜しくお願いします。

幹事報告 五木田裕一幹事

本日例会終了後に理事・役員会が開かれます。関係各位にはご出席の程宜しくお願い致します。

会長挨拶 北村英明会長



水海道ロータリークラブ スローガン 【 温故知新 】

2020年～2021年度 水海道ロータリークラブの会長を拝命しました。創立58年という当クラブの長い歴史の重みを感じるとともに、改めて責任の重さをヒシヒシとかみしめているところであります。クラブが創立された1963年は私が生まれた年で、少なからず 御縁 を感じております。

少し私の生い立ちの話をします。宇都宮市に生まれ高校時代までを実家で過ごし、大学時代を東京都で一人暮らししました。RICHな学生生活ではありませんが、政治学を専攻し多少アルバイトをしながら部員60名ほどのゴルフ同好会に所属し副部長を務めました。それなりの成績で大学を卒業、金融機関に就職し、偶然地元宇都宮市内に戻り約5年間、社会人生活を送りました。その後、大学時代からの縁で妻と結婚することとなり、当地水海道に居を構え約30年が経ちました。社会人になる1

男・1女がおります。栃木県と茨城県、東京都民からみれば誤差の範囲の両県ですが、微妙な方言(ゴジャッペ・サヤッポ・チクラッポ)等々には、当初手を焼いたものです。土着の北村製布の従業員さんに訛っている、と真顔で言われた時には強い衝撃を受けたのを今でも覚えています。

入会して17年になりますが、青年会議所の諸先輩方や父の関係で以前からの知り合いの町の重鎮の方が多数おいでになり、比較的スムーズにクラブの雰囲気馴染ませて頂きました。毎週の例会+その日の夜の懇親会を通じてロータリアンとしての振る舞い方について学んだ記憶があります。特に夜の懇親会では、諸先輩からお酒も入った上でのかなり軟らかい話・本音話・昔話などを伺いました。特にベテラン会員さんからはクラブの歴史・メンバーの歴史・2820地区の歴史(以前は栃木県と合同だった)・様々な奉仕活動の歴史等々エピソードを交えて成功談・失敗談・自慢話・後悔話 色々を聞いたものです。父(北村仁会員)との交友が長い先輩会員からは、当時の私も知らない北村家のことなども教えられたものです。

それらの中で一番心に残っている話として、2001年～2002年度 北村 仁地区ガバナー・松坂 興一地区幹事の元、当クラブで初めて2820地区ガバナーを輩出した当時のお話でした。この年度は、前年からの準備に加え毎晩のように打ち合わせや会合があったこと、その中で私よりも数年先輩の方々が、多くの先輩の下で遣いパシリやらカバン持ちやら雑用係やら、表舞台に出ないところで様々なご苦勞をされたこと、地区大会式典運営の初日の夜にダメ出しと檄を飛ばされたこと等々、工夫と努力と汗と涙の結晶としてガバナー年度の様々な大きな式典が無事に成功裏に終わった、とのこと。クラブメンバーの皆さんは大変な思いをした反面、数々の会合や打ち合わせ・下準備をする中で心を通わせて、今日のクラブの結束が築かれたそうです。「大変だったけれども楽しかった、ロータリーのことを学ぶことができた、終わったあとでロータリアンとしての充実感を最高に味わえた、あの時があったからこそ今のクラブの結束がある」と、亡くなった先輩会員もよく話されてました。

昨今、RIや地区でも話題となる、“**変えてはいけないもの**”のヒントがここにある、と私は考えます。

- 古き良きクラブの伝統 年長者が後輩会員を指導・激励し、後輩が先輩を立て良い部分を学んでゆく
- 先輩がロータリアンであることの誇りと信念を身をもって示し、後輩ロータリアンがその背中を見て学び、そのまた後輩に伝えてゆく

- 地域の模範であること 常に4つのテストを心に置いて歩むこと 相応しい服装・立ち居振る舞い

そして“**変えてゆかねばならないこと**”には、若手ロータリアンの意見も積極的に取り込み、時代の変化に乗り遅れないクラブ運営の仕方の模索が必要です。

- ① 若手会員を中心とした増強活動=会員の増強も若手の会員の知り合いから中心に探す
- ② 寄付や協賛に加えて、体を使ったボランティア活動の重要性
- ③ PCやLINE等を使つての伝達・広報活動・宣伝活動・会議
- ④ 毎週の例会の見直し ⇒ 規定上は 月2回以上 なら問題は無いはず？(他クラブも参照して)。

これ以外にも、クラブの区域を考慮した上での クラブ名称 について、例会場の見直しについて なども挙げられます。これらの議題の他にも、5～10年後を見据えたクラブの未来像を考える上で必要とされる「クラブ戦略委員会」を発足し議論を重ねてゆきたいと考えます。

変えてはいけないもの=語り継ぐべきクラブの伝統 **変えなくてはいけないもの**=1905年創設時から時代の変化に乗じて進化した今があるように、(Eクラブの手法の様な)ITの利用を初めとした新しいクラブ運営 なども、IT委員会を中心にして議論・進化させて頂ければ、と思います。

以上のように、故きを温ねて新しきを知る『温故知新』の考えの基、活動したいと思います。

しばらくの間 “ WITH CORONA “ での活動となりそうですが、各委員会の事業は通年通り行う前提で計画を立てて頂き、やむを得ずできない場合は都度代替えの企画を再考して頂く。革新して新しいことをするにも議論が必要、議論する手立てを“集まる以外の手法で見いだすこと”が今年度の最重要課題かと

も思います。現時点では CORONA 禍は抵抗する術が無い厚い壁ですが、その状況下であるからこそできる新しいロータリー活動の方法を情報を交換しながら皆さんと模索して、新しいクラブ運営を後世に示すことが今年度の会長としての使命とも考えます。

五木田幹事について、2年ほど前に会長の要請を承諾した後で、幹事に五木田祐一さんの顔が第一に浮かんだのを覚えております。彼からのご返事もとても快く、私からの要請なら喜んで！？、、、とお答え頂いた覚えがあります。会計の緻密さで実証されていますが、職業柄とても事務能力に長けてますので、私の抜けた部分を補って頂けるものと確信しております。実直な方です。私共々、幹事へのご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

世界的にも 日本中でも そしてロータリーにとっても、先の見えない苦渋の時期が続くと思われませんが、ロータリーが会員の皆さんの 心の拠り所 であり続けられる様に皆さんとクラブ運営を図って行く所存です。今まで当たり前だった通常の例会・懇親会ははじめ、限定されることが多々あるかと思いますが、1年間どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

幹事挨拶 五木田裕一幹事



皆様。改めましてこんにちは。

2020ー2021年度の幹事を拝命しました五木田です。幹事就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

まずロータリークラブの「幹事」とは？と個人的に思いましたので、その定義的なものにつき書物にあってみました。手にした本ですが、皆様も一度はお手に取った事があると思いますが、前原勝樹氏の著書である「ロータリー入門書」です。この中に、観念的な定義ではありますが、幹事とは「クラブの幹であり中核である」とあります。また一步踏み込んで、「会長秘書であり、事務系の役員」とあります。一方会長は「クラブを代表し管理運営の責任者」とされております。従いまして、会長はクラブの顔としてクラブを代表する役職であるのに対し、幹事はクラブ内の連絡・調整が主な役目だと解されます。この事から、今後何かと会員の皆様と接する機会が多くなると思いますし、また新たに入会された方も多くいらっしゃると思いますので、改めて自己紹介申し上げます。

五木田裕一と申します。年齢は現在 51 歳、年末に 52 歳になります。家族ですが、家内と二人暮らしです。両親は既に鬼籍に入り、子供はいません。職業は不動産鑑定士で、水海道元町とつくばみらい市陽光台に事務所を構えております。この資格ですが、一般の方とは、ほぼ接する機会のない資格です。業務の内容ですが、不動産の経済価値を判定する事を目的とする国家資格で、県内に約 60 名しかおりません。ちなみに弁護士が約 300 名、税理士は約 800 名と聞いております。現在、職業団体である茨城県不動産鑑定士協会で副会長を仰せつかっております。因みに現会長は牛久クラブに所属するロータリアン、前会長は土浦南クラブに所属するロータリアンです。

さて、今から遡る事約 1 年半前、初冬のある日の午後、北村英明・新会長から電話がありました。こんな時間に珍しいな、今夜の飲み会の誘いかな、と思いながら電話に出まして、何気ない話をしておりました。そして 10 分位たった頃と記憶しておりますが、実は次々年度の会長を引き受ける事になってさ…との事でした。それはおめでとございましてと返事をしたところ、間髪を入れず、幹事就任の要請がありました。具体的な年を尋ねたところ、2020ー2021年度という事でした。話を聞きながら、「う～ん…僕よりもロータリー歴が長い方とか、もっと適任者いらっしゃるでしょう？」と申し上げた記憶があります。結果的に断るわけにも行

かず、大きな不安を抱えつつ、承諾いたしました。それと同時に、入会間もない頃、ある大先輩から「入会して 10 年経過すると幹事の話が来る」と言われた事を思い出しました。私がロータリークラブに入会したのは平成 21 年 4 月です。確かにその通りなのだな…と思ったのは言うまでもありません。

幹事就任にあたり挨拶を、との事ですので、長々と話をしても、気の利いた話もできませんので、次の 2 点に集約いたしました。

第 1 に、会員の皆様の委員会活動、奉仕活動をサポートする事。第 2 に、北村新会長のスローガンである「温故知新」を念頭に、会長を支える事。当然と言えば当然ですが、これが全てであり、やはり基本なのだろうと思います。

まず、会員の皆様のロータリー活動がスムーズに進行するよう、事務局の和久さんの力もお借りし、サポートして参りたいと思います。幹事という役職があるのは承知しておりますが、実際に何をしているのか、具体的な事は全くわからない状態です。加えて現在は、新型コロナウイルスの流行により、会の活動は変則的なものにならざるを得ないのが現状です。しかしコロナ禍が終息した後は、直ちに正常な状態に戻れるよう、できる限り会員の皆様、各委員長の皆様の目標や目的が達せられるよう、私なりに全力でサポートする所存です。ですので、皆様から何かご要望などございましたら、私までお声かけ頂ければ幸いです。100%ご満足頂けるような対応をする事ができるかどうかわかりません。場合によっては、不本意ではありますが「無理」という返事を申し上げなければならない場面もあろうかと思えます。その節はご容赦頂ければ幸いです。またこれとは逆に、会の運営にあたり、私から会員の皆様に、ご協力をお願いする場面も多々あろうかと思えます。その際は、お力をお貸しいただければ幸いに存じます。

続いて会長のサポートです。北村新会長は「温故知新」という言葉をスローガンとして掲げられました。「温故知新」という言葉を辞書で引きますと、「ふるい物事を究めて、新しい知識や見解を得る事」とあります。今までの付き合いも含め、新会長の胸中を察するに、「守るべき伝統などに立脚する一方、時代にあわせて新しくすべきところは変えて行きたい」と考えていらっしゃるのだろうと思います。これをキーワードにロータリーのあり方や軌跡を考えると、その連続だったのだろうと思います。1905 年 2 月 23 日にアメリカ・シカゴの地で誕生した組織が、21 世紀の今日まで連綿と続くためには、常に時代に合わせた変化が求められるでしょうし、また、それができてきたからこそ、現在まで継続できたものと考えます。

時間軸で考えれば、発足当初には全く想像もつかなかったような職業の誕生。残念ながら、多くの国々を巻き込み、数多の尊い人命が奪われた 2 度の大戦。その後の科学技術の発展に伴う社会経済状況の著しい変化と新たな価値観の創出。また全世界を横にみると、各国・各地方の多様な文化や習慣・伝統にも敬意を払い、柔軟に応じなければなりません。これからの時代はさらに文化の多様性が重要視されるでしょう。これらの変化に柔軟に対応できたからこそ、現在もロータリークラブという組織が存続しているものと考えます。これからもこの流れは、止まる事はないでしょう。一方、伝統や歴史に裏打ちされたものを守る事も重要です。歴史や伝統は、一朝一夕にできるものではありません。長い時間をかけて醸成するものです。水海道クラブは創立以来 58 年の歴史を有し、この間に培った伝統を拠り所とし、過去から学び、これから先の時代をみつめ、柔軟に変化をしてゆく潜在的な力を有していると思います。このような歴史を有するクラブの中であって、全くもって浅学非才・加えて非力ではありますが、この「温故知新」という方針を打ち出した新会長を支えてゆきたいと思えます。

入会当時の事は、まるで昨日の事のように。当時は秋田会長、染谷正美幹事でした。入会し、SAA に配属されました。SAA の席からみますと、会長幹事席は会場の向こう側です。とんでもなく遠い存在と想ったものです。当時、自分が幹事の襷を受ける事になるとは思ってもみませんでした。

基礎的な能力、理解力に欠ける私ですが、1年間努力したいと思います。いろいろご迷惑をお掛けする場面もあろうかと思えます。皆様からのご指導・ご鞭撻、お力添えを賜りたく、心よりお願いを申し上げます。幹事就任のあいさつに代えさせていただきます。

今後1年間よろしくお願ひ申し上げます。

出席報告 松崎隆詞委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	42名	9名	0名	0名	82.35%

ニコニコボックス 石井康弘委員長 入金額 201,000円 累計 201,000円

宜しくお願ひ致します。第7分区ガバナー補佐山崎恭弘様(竜ヶ崎ロータリークラブ)

誕生祝御礼《会員》石塚(克)・河合・瀬戸・宮代・島田・北村(仁) 各会員

《ご夫人》内村(今年度も宜しくお願ひ致します)・青木(清) 各会員

ウイルス、風雨と試練の門出となりましたが、一年間どうぞ宜しくお願ひ致します。北村(英)会員

一年間幹事として努力致します。皆様どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。五木田会員

北村・五木田年度頑張ってください。瀬戸会員

新年度おめでとうございます。一年間宜しくお願ひ致します。旧役員の皆様ご苦勞様でした。

北村(仁)会員

北村・五木田年度の船出を祝して。コロナにも負けず頑張りましょう。松坂会員

新年度です。宜しくお願ひします。倉持会員

本年一年間よろしくお願ひします。鈴木(勝)会員

後期高齢者の承認を前週受けました。大塚会員

北村会長、五木田幹事、大変な船出ですが一年間頑張ってください。青木(清)会員

北村年度、船出おめでとうございます。松村会員

北村、五木田年度のスタートを祝い、またご期待申し上げます。コロナに負けず頑張りましょう！

青木(正)会員

北村年度、宜しくお願ひ致します。小島会員

北村会長、五木田幹事、コロナに負けず1年間ガンバッていきましょう。期待します。熊谷会員

本年度一年間社会奉仕委員会宜しくお願ひします。秋田会員

北村、五木田裕一年度の船出、期待します。白井会員

会長・幹事、一年間がんばってください。石塚(克)会員

会報委員会1年間よろしくお願ひします。染谷(正)会員

北村・五木田年度スタートおめでとうございます。傳 夢菊さん誕生日おめでとうございます。PCR検査しました。陰性でした。斎藤(広)会員

新年度第1回例会、皆様宜しくお願ひします。大澤会員

北村会長、五木田幹事、今年度宜しくお願ひします。また出席委員会皆様のご協力お願ひします。

松崎会員

今期も宜しくお願ひします。青木(英)会員

北村会長、五木田幹事年度、コロナに負けずにがんばりましょう。桑名会員

新年度、どうぞよろしくお願ひします。武藤会員

北村会長、五木田幹事、一年間ご指導お願ひします。石塚(利)会員

本年度、親睦活動委員長を仰せつかりました。一年間よろしくお願ひいたします。宮代会員

北村英明会長、五木田裕一幹事、一年間宜しく願い致します。 前島・山中 各会員 和久事務局
北村会長新年度おめでとうございます。今年一年宜しく願いします。 淀名和会員
会長・幹事、1年間よろしく願いします。 雨谷・田上 各会員
北村会長・五木田幹事、コロナに負けずにがんばって下さい。 大串会員
本年も宜しく。 島田会員
北村会長・五木田幹事、1年間よろしく願いします。 荒井・齋藤(政) 各会員
北村会長1年間よろしく願い致します。 鈴木(茂)会員
今年度も1年間よろしく願い致します。 中山会員
1年間よろしく願いします。 小林会員
SAA委員会一年間宜しく願い致します。また会場設営へのご協力重ねてお願い申し上げます。
石井会員

会報委員会 染谷正美委員長 河合恒芳副委員長 中島成則委員



写真提供者:石井康弘会員

